

高等学校 令和8年度

教科

数学

科目 数学Ⅱ

教科：数学

数学Ⅱ

単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 1～5組

教科担当者：

使用教科書：（最新数学Ⅱ 数研出版）

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】

数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。

【思考力、判断力、表現力等】

事象を論理的に考察する力、発展的に考察する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】

粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとする態度、問題解決の過程を考察し、評価・改善したりしようとしてい

科目 数学Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形や方程式、関数、微積分の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できる。	事象を数式化したり、数学的に解釈したり、表現・処理することができる。	図形や方程式、関数、微積分の概念を理解し、意欲的に課題に取り組もうとしている。また、問題解決の過程を振り返って、継続的に考察を深めたり改善しようとする態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 式と証明 【知識及び技能】 整式と分数式の計算 【思考力、判断力、表現力等】 整式と分数式 【学びに向かう力、人間性等】 整式と分数式の演算と活用	・整式の乗法と因数分解 ・整式の割り算 ・分数式の四則演算	【知識・技能】 整式や分数式の計算が身についている。 【思考・判断・表現】 整式や分数式の計算を工夫してできる。 【主体的に学習に取り組む態度】 整式や分数式の計算方法を理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	10
	B 複素数と方程式① 【知識及び技能】 複素数、複素数の計算 【思考力、判断力、表現力等】 複素数の計算、負の数の平方根 【学びに向かう力、人間性等】 負の数の平方根	・複素数の計算 ・負の数の平方根	【知識・技能】 複素数の四則演算が身についている。 【思考・判断・表現】 複素数の計算を工夫してできる。 【主体的に学習に取り組む態度】 複素数の概念を理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	C 複素数と方程式② 【知識及び技能】 方程式の求解、判別式 【思考力、判断力、表現力等】 方程式の概念、判別式 【学びに向かう力、人間性等】 方程式・判別式の演算と活用	・2次方程式 ・高次方程式	【知識・技能】 方程式の解き方が身についている。 【思考・判断・表現】 方程式と判別式を関連付け、方程式を工夫して解ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 方程式を理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	8
	D 図形と方程式 【知識及び技能】 図形の方程式、軌跡と領域 【思考力、判断力、表現力等】 図形の方程式、領域の図示 【学びに向かう力、人間性等】 図形の方程式と領域の活用	・内分点と外分点 ・点と直線 ・円 ・軌跡と領域	【知識・技能】 図形の方程式を求められる。領域を図示できる。 【思考・判断・表現】 図形と方程式を相互に関連付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 図形の方程式、領域について理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	27
定期考査			○	○		1	
2 学期	E 三角関数 【知識及び技能】 三角関数の値、加法定理 【思考力、判断力、表現力等】 三角関数の概念、グラフの活用 【学びに向かう力、人間性等】 三角関数の活用	・一般角と三角関数 ・グラフの図示 ・加法定理 ・三角関数の合成	【知識・技能】 三角関数の値を加法定理を用いて求めることができる。三角関数のグラフを理解できる。 【思考・判断・表現】 式とグラフを相互に関連付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 三角関数の概念を理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
	F 指数関数と対数関数 【知識及び技能】 指数、対数の値や計算、指数関数と対数関数 【思考力、判断力、表現力等】 指数、対数の概念、グラフの活用 【学びに向かう力、人間性等】 指数、対数の活用	・指数、対数 ・指数関数 ・対数関数 ・グラフの図示	【知識・技能】 指数と対数の値を求めたり計算ができる。指数関数と対数関数のグラフを理解できる。 【思考・判断・表現】 式とグラフを相互に関連付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 指数、対数の性質を理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	27
定期考査			○	○		1	
3 学期	G 微分法と積分法 【知識及び技能】 微分係数と導関数、導関数の応用、積分 【思考力、判断力、表現力等】 微分と積分の概念 【学びに向かう力、人間性等】 微分と積分の活用 定期考査	・微分係数と導関数 ・導関数の応用 ・不定積分 ・定積分	【知識・技能】 導関数の計算、増減表を作ってグラフがかけられる。積分の計算ができる。 【思考・判断・表現】 微分と積分の概念を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の性質を理解し、問題解決に活用しようとしている。	○	○	○	31
	定期考査			○	○		1

合計
140